

新年を迎えて

明けまして
おめでとう
ございます



本年も皆様のご健康を守りながら、笑顔で安心して過ごせる様に努めて参ります。

トレの元旦は泊まりの利用者様のみの利用でしたが、自宅で過ごしている時の様に、起きる時間や、食事時間も利用者様のペースでゆつくりと自由に過ごして頂きました。お正月料理の思い出話を聞きながら、おせち料理を一緒に盛り付けたり「昔は風揚げをしたわ」とお正月の遊びについて、懐かしそうにお話される姿もみられています。なかなか家族様とも面会が出来ない中ではありますが、職員と一緒に、楽しく新年を



迎えられるよう、食事やレクリエーション等提供させて頂きました。昨年からの戦争やコロナ禍で暗いニュースが続いていますが、皆さんとの会話の中で「わたし達幸せやな」と、うれしい言葉も頂いています。

トレ 栃木 尚美

～ 第 3 4 号 ～

令和5年2月発行

認知症対応型共同生活介護
ラヴィータ・ドゥーエ
小規模多機能型居宅介護
ラヴィータ・トレ

〒554-0012 大阪市此花区西九条2-15-6
TEL06-6147-8070 FAX06-6147-8071
http://www.lavita-uno.jp

ふうみ通信



2022年を振り返って

昨年は新型コロナウイルス感染症拡大が続く中で、施設の中で楽しめる事を沢山行ってきました。なかなか外食に行けないので、普段施設で食べない物を皆さんで手作りして食べました（お好み焼き・中華・ピザ・ぜんざい・おはぎ・カステラ・ホットケーキ等）。



家族面会が制限されているので、大きなイベントにご家族様が参加することは出来ませんでした。2023年の今年こそは、ご家族様も参加出来るくらい新型コロナウイルスの感染が



落ち着けばいいなと思いましたが、私事ですが、昨年の5月中旬頃からトレのリーダーを任せられ、8か月が経ちました。まだまだ未熟者で、上司・周りの職員に色々とお世話してもらい、感謝しありがとうございます。ご利用者様にも「リーダーになったみたいやな？偉いわ！がんばりや！応援してるから！」と励ましの言葉をもらったりと、とても嬉しかったです。今年も、リーダーとして様々な研修にも参加し、より成長できるように頑張りたいと思います。

トレ 柳 栄美



出口が見えてきました

あけまして

おめでとう

ございます

上記の写真は各階の節分の写真になります。気温の方も少しずつ上がり始め春の兆しが見え始めましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

表題にも書きましたように、新型コロナウイルスの位置付けが2類相当から5類に変更するとの発表が岸田総理からありました。

当施設では、11月後半に4Fで新型コロナウイルス陽性者が発生し、12月後半には2F、そして、3Fでも陽性の方が発生しました。全体として8割ほどの入居者の方が陽性者になりました。薬の服用など必要な治療をすぐに行ったこともありますが、皆さん2・3日で快方し、お元氣になりました。

高齢者や基礎疾患の人は重症化しやすいと言われていますが、このような方々ほどの病気に罹っても重症化リスクは高いです。当施設では重症化した人はいけませんし、個人的にはそこまで怖れる必要があるのか疑問に思うところもあります。

ですが、そんな日々も5月7日までです。早く来ないか待ち遠しいです。最後に、玄関のエントランスになりますが面会を再開しておりますので、ご活用ください。

2023年も 楽しい1年にしよう!

あけまして おめでとう
おめでとうございます
昨年12月29日に、お餅つきを行いました。お玄関前で1人ずつお餅をついていき、とても盛り上がりました。



つき終わったお餅を皆で丸めて餡子を付けたり、きなこを付けたりとお話ししながら、楽しく作る事が出来ました。



今年のお正月はみんなで楽しくおせちや赤飯、お雑煮をたくさん

楽しかったクリスマス忘年会

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願い致します。

コロナ禍で外出が難しい中、入居者様達も少しずつストレスが溜まっています。今年も新型コロナウイルス蔓延防止の為、家族様は参加出来ませんが、各フロアでクリスマス忘年会が行われました。



クリスマス忘年会では、昼食をピザとお寿司にしました。皆様とても喜び、美味しく食べて頂けました。私も



食べた、書き初めをしたりしました。1年ぶりのおせちで、いつもより沢山おかわりされていました。「やっぱり美味しい」「お雑煮また食べたい!」と喜んでくれました。

2023年も、室内でも楽しめるように楽しいイベントをたくさん考えて笑顔の絶えない1年にします!

4F 後藤 小緩



嬉しかったです。

そして、職員がサンタとトナカイに扮し、プレゼントを配りました。皆様「ありがたう嬉しいわ」と笑ったりクリスマスケーキを食べたり入居者様と記念写真を撮影しました。

3F 王 思宇



今年のクリスマス忘年会

毎年恒例となった今年のクリスマス忘年会。「去年は何を食べたかな?」「プレゼントは何にしよう?」とみんなで相談し、ワクワクしながら計画を考えました。

計画から準備までは職員が一ヶ月前から話し合いを重ね、進めてまいりました。またクリスマス忘年会と言えな行事の中でも、華やかな行事なので、職員も利用者さんにクリスマス感を感じて頂くため、フロアの飾り付けに、気合いを入れて臨みました。



食事は利用者さん希望を含め豪華なメニューで「ハンバーガー、チキン、サラダ、フライドポテト」を皆さんに食べて頂きました。

はじめまして

一月より4Fに入職しました今井教美と申します。



未経験でこの業界に入り、ラヴィータに入るまでは、病院・老人保健施設・特別養護老人ホームなどで勤務して来ました。

この期間で、たくさんの方や利用者の方から、日々色々な事を教わり、介護の仕事に携わって来ました。ただ業務をこなしていたのだと言う事も実感しました。

初めて少人数のグループホームを探してあり、家から近いこともあり施設見学をさせてもらいました。アットホームな雰囲気を実際に働いてみたいと思われ、決め手になりました。

今年は!

コロナ過3年目のお正月、今年こそは良い年になりますようにとお願ひしました。

昨年までは1Fで行っている小規模多機能型居宅介護ラヴィータ3Fグループホームへ移動になりました。トレでは日々の利用者の方々、利用人数も変わり、食事の準備、片付け等、利用者の方々のお手伝いもありません。忙しい時間が増え、行ったように思いますが、仕事の流れや段取り、時間の使い方も職員間の連携の大切さも勉強になりました。



餅つき(悔しい)大会

12月29日に年末恒例の餅つき大会を開きました。今回は新型コロナウイルスで家族様は参加できませんでしたが、

2階の入居者様は、いつもなら「つきたてのお餅が食べられる」「餅つきは、腕の見せ所」と笑顔で参加していましたが、今回は体調不良の人も増えていて、参加はやめておきま



その後、昼食を食べる方と「搗くのはあきらめて食べる方を楽しんでみましょう」と笑顔で言われ、待ち遠しさをうにしてみました。

さあ、おやつ準備がスタート、でき立ての餅を直ぐちぎれる準備、ぜんざいの準備や「豆腐餅」の作り餡子を丸めたりして準備をしました。



グループホームでの業務は2度目ですが、階が異なれば、基本の食事、入浴、睡眠の流れの変わりはありません。それぞれの生活リズム、時間の過ごし方には色々あり、服薬、体調の把握をしっかりする等、再認識しました。

また「健康がなにより」と考え、自身の健康管理にも気をつけて頑張りたいと思っております。初心に戻り、リセットです。

3F 北農 美鈴

初心忘るべからず



やがて、つきたてのお餅が運ばれて来ると皆さん真剣に餅を見て「美味しそう、早く食べたい」と言う声が聞こえてきました。いつもなら丸めたりを手伝ってもらうのですが、今回は入居者様は食べただけになりましたが、特に「ぜんざい」を喜んで食べていました。

2F 大塚 香奈

